

バーバ・ムクターナンダの時を超えた教え

すべての人の心の中には平安の大海がある。

～ バーバ・ムクターナンダ

オスカー・フィゲロアによる説明

海は魅惑的、ほとんど催眠的とも言える力を持っています。生命に満ち、響き渡る途方もない水の塊で、そこから絶え間なく波が立ち上がり、崩れ去ります。この自然の驚異を目の当たりにすると、人は畏敬と感嘆の念を抱かずにはられません。しかし、その力強く容赦ない波の下には、恐らく真の驚異とも言うべきものがあります。それは、海の深みの至高の平安です。このイメージ——ウパニシャッド¹に見られる古典的な例え——を提示し、それを私たち一人ひとりに結び付けることで、バーバ・ムクターナンダは、変動と無常で特徴付けられるものの核心に、いつでも静寂を見いだせることを思い出させます。私たちはいつでも、揺らぐことのない大いなる自己の深い海を見つけることができます。バーバの教えは、世俗の存在の移ろいや、外側に向いた人格の多層性を超え、私たちの本当の性質である絶対的な安らぎの境地を見いだすことができるように導きます。シッダ・ヨーガのさまざまな修行の繊細で力強い支えと共に、バーバの言葉は私たちを、その平安——私たちの本来の住まい——の中にとどまるよう導くことができます。



© 2026 SYDA Foundation®. 著作権所有。

¹ See, for instance, *Chandogya Upanishad* 6.10.